

たかねざわ

# 社協だより

2023  
10月号  
Vol.21

令和5年度

## 学生ボランティア体験講座 「夏ボラ2023」開催されました

新型コロナ流行により4年ぶりとなりましたが、学生ボランティア体験講座「夏ボラ2023」を開催することが出来ました。今年は中学生25名が小学校学童クラブで、高校生24名が町内児童、高齢施設でボランティア活動を行い、新型コロナ流行時には出来なかった子供たちや高齢者とのふれあいを体験することができました。受入に協力して下さった、町内の施設・団体・事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。



### CONTENTS

- 学生ボランティア体験講座「夏ボラ2023」
- 住民主体の生活支援サービス勉強会
- 令和4年度事業報告・決算
- フードバンクたかねざわ
- 地域の居場所ふれあいサロン
- 会費・募金のご協力をお願い



社協だよりは赤い羽根共同募金配分金により発行しています

令和  
4年度

# 社会福祉法人高根沢町社会福

令和4年度事業報告並びに決算が6月8日の理事会・6月28日の評議員会において承認されました。

## 事業報告

### 【事業概要】

本会は、「地域福祉の推進」を図る団体として、地域住民やボランティア、福祉事業所等の関係者、行政機関、その他多様な機関との連携を図りながら、課題解決に向けた「人づくり、場づくり、仕組みづくり」に取り組んでいます。令和4年度は、地域福祉活動計画の基本理念である「支えあいみんながつながる高根沢」を実現すべく、地域支えあいセンターまるっとを通じて相談体制の充実を図る一方、貸付やフードバンクなどのセーフティーネット機能の向上、制度のはざままで苦しむ方々の受け皿をつくることで「人と人とのつながりの実感」に取り組みました。

また、地域でのつながりを強化するため、地域の居場所設置を推進することや生活支援コーディネーターによる地域支援で「場づくり」を、ボランティアコーディネーターによるボランティアの育成で「人づくり」を展開することで「地域とのつながりの実感」にも取り組むことが出来ました。

☆=新規事業 ◎拡充事業

### 地域福祉事業

◎地域福祉計画・地域福祉活動計画事業の推進【愛の基金事業】  
地域福祉計画・地域福祉活動計画の実施状況を、計画推進委員会を通じて点検

赤い羽根共同募金地域助成事業【共同募金配分事業】  
地域団体（自治会、公民館等）の行う福祉活動に対し活動資金を助成  
・助成件数：2件（仁井田シニアクラブ、宝石台あおぞら子供会育成会）

### ◎生活支援体制整備事業

「高齢者を支える地域づくり」を進めるため、第2層生活支援協議体（中学校区毎に設置）の運営と住民同士の助け合いによる地域福祉サービスの開発促進

### ☆地域福祉サポート事業

【共同募金配分事業】

本会又は地域団体が実施するコロナ禍に対応して既存事業の形を変えた取り組みや、新たな取り組みを支援  
感染症対策用品の貸出  
地域行事等に非接触体温計やパーテーションなどを貸出

### 生活支援事業

☆日常生活自立(あすてらす)支援事業 ※運営を矢板市社協から本会へ  
判断能力の不十分な方への金銭管理代行、書類等の預かりを実施

生活福祉資金貸付事業・新型コロナ特例貸付事業  
町福祉金庫の運営

フードバンクたかねざわの運営【共同募金配分事業】  
・寄付件数：408件(3,867kg)、提供件数：264件(3,247kg)

### 介護・介助用具貸与事業

介護ベッド等の介護、介助用品を無料貸し出し  
心配ごと相談所の開設【共同募金配分事業】

・開設：24回 相談件数：10件

### ◎法律相談事業の実施

・開設：6回、受付相数：30件

### ボランティア、住民活動の育成・強化活動

#### ボランティアセンターの運営

・ボランティア登録：75名(新規30名)、依頼件数：6件、マッチング人数16名  
・各種講座の開催：傾聴ボランティア、災害ボランティア、障害者サポーター養成(協力)

#### ボランティア保険助成事業

#### 志民活動センター事業

町民による社会貢献活動(志民活動)を支援し、団体間の横のつながりを活かしながらまちづくりを促進  
・志民活動メールボックス設置：5団体登録、活動支援団体：6団体

### ☆元気シニア応援窓口の設置

町シニアクラブと連携してシニア世代の社会参加活動に関する相談窓口を設置

・利用人数：7名、利用目的：ボランティア4件、仕事3件(内マッチング5件)

### 高齢者福祉対策事業

ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯への訪問と生活支援  
・登録ひとり暮らし高齢者：289名 登録高齢世帯：92世帯 合計381世帯

#### 安心見守り牛乳事業

【愛の基金事業】

75歳以上のひとり暮らし高齢者に対して2日に1度の牛乳宅配による安否確認

・利用者：152名 延べ人数：1,836名

#### 一般高齢者介護予防事業「元気はつらつ運動教室」の開催

・合計開催回数：133回 延べ参加者数1,329名

### ◎地域の居場所(ふれあいいきいきサロン)設置

【愛の基金事業】

・設置数：16カ所(新設1ヶ所)、合計開催回数：186回

#### 高齢者見守り配食サービス

ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対して昼食宅配による安否確認

・利用者93名、延べ配食数：8,145食

### 障がい者福祉対策事業

#### 朗読ボランティアと連携した広報朗読テープ配布事業

【共同募金配分事業】

みすず会の協力を得て「広報たかねざわ」、「社協だより」の読替テープを作成し配布

### ◎手話講習会(初めて講習、ステップアップ講習)の開催

【共同募金配分事業】

初めて講習を週1回開催(タウンセンター)、ステップアップ講習を月1回開催(図書館中央館)

#### 障がい児と支援ボランティアとの交流事業

【共同募金配分事業】

GENKI応援ボランティアの協力による障がい児との交流事業を実施

### 福祉教育・子育て支援事業

#### 子どもと高齢者の交流事業

【共同募金配分事業】

町内保育園にてシニアクラブ会員との交流会を実施

#### 児童生徒等に対する福祉体験講師派遣

学校で行われる福祉学習プログラムの提案及び講師の派遣  
・実施校：5校(阿久津小、北小、西小、東小、上高根沢小)

#### 約束のハンカチ事業

【共同募金配分事業】

小学1年生、中学1年生を対象にハンカチを贈呈し感染予防の意識を高める。また、共同募金の取組に触れてもらう機会とする。シトラスリボン活動と協働事業

### ☆子ども食堂応援事業

【共同募金配分事業】

子ども食堂事業拡大を図るため、新たな子ども食堂の立ち上げを支援

### ☆育米(はぐくみまい)事業

【共同募金配分事業】

学校長期休業中の食料確保に困難を抱える子育て世帯への支援として、お米を配布

# 社協議会事業報告・決算報告

## 災害時対策事業

### 避難行動要支援者台帳の作成及び管理

・登録者数:606名(内新規登録10名)、更新対応件数:538件 削除件数:72件

## 福祉センターの指定管理運営

### 総合相談事業

高齢者や障がい者の各種相談に応じ、適切な助言を行う  
・相談件数:213件(内多機関協働ケース7件、アウトリーチ継続支援ケース1件)

### 各種団体への会議室等貸出

・集会室:315回(延べ2,881名)、娯楽室:107回(延べ770名)、会議室:271回(延べ982名)

### リモート会議専用スペースの整備

リモート会議など多様な施設利用方法に対応した会議スペースを整備

### 高齢者の福祉センターを利用したサークル活動の促進

・囲碁、将棋、民舞、3B体操、フラダンス、手芸の各種サークルがセンターで活動

## 情報発信

社協だよりやホームページを活用し、社会福祉協議会に関する情報の充実を図ります。

広報誌「社協だより」の発行 **【共同募金配分事業】**  
町内各種イベントでの啓発

◎ホームページ、SNS(フェイスブック、インスタグラム)、LINEでの啓発

## 日本赤十字社事業

### 災害救援物資(布団、毛布、緊急セット等)の交付 赤十字奉仕団員活動

高根沢町分区赤十字奉仕団が行うボランティア活動を支援

## 地域支えあいセンターまるっとの運営

### ◎地域支えあいセンターまるっとの運営

「総合相談事業」、「ボランティアセンター事業」、「志民活動センター事業」を一体的に行うことにより多様化する相談を包括的に受けとめ、適切な支援に繋ぐ窓口を設置

## 募金活動

活動の財源確保として各種募金の推進を図ります。

赤い羽根共同募金の推進	2,400,117円
日本赤十字会費納入の推進	1,912,900円
町愛の基金造成の推進	1,475,004円
社会福祉協議会費の納入推進	1,938,400円
各種義援金、救援金の募集	
・ウクライナ人道危機救援金	75,119円

## その他の活動

### 不要入れ歯リサイクル

役場、福祉センターに入れ歯回収箱を設置

### 善意銀行の運営

各種委員会等への参画

# 決算報告

## 資金収支計算書

収入の部(単位:円)		支出の部(単位:円)	
会費収入	1,938,400	人件費支出	50,660,563
寄附金収入	1,475,004	事業費支出	10,374,087
補助金収入	23,893,959	事務費支出	4,041,735
受託金収入	38,517,238	貸付事業支出	183,000
貸付事業収入	147,000	共同募金配分金事業費	1,362,255
事業収入	50,000	助成金支出	480,000
受取利息配当金	850,503	負担金支出	106,183
その他の収入	8,989	固定資産取得支出	0
前期末支払資金残高	7,386,699	その他の活動支出	1,480,680
<b>計</b>	<b>74,267,792</b>	<b>計</b>	<b>68,688,503</b>

差引残高(次年度繰越) 5,579,289

## 貸借対照表

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	9,851,160	流動負債	4,271,871
固定資産	151,562,773	固定負債	23,395,180
		負債の部合計	27,667,051
<b>資産の部合計</b>	<b>161,413,933</b>	<b>純資産の部</b>	
		純資産の部合計	133,746,882
		負債及び純資産の部合計	161,413,933

## 事業別収支決算

事業名	収入	支出	差引
1 法人運営	33,215,231	28,285,646	4,929,585
2 高齢者ネットワーク事業	3,057,818	3,078,731	△ 20,913
3 地域の居場所活性化事業	537,882	537,882	0
4 生活福祉資金事業	1,091,720	1,092,248	△ 528
5 地域福祉活動計画策定事業	0	0	0
6 日常生活自立支援事業	1,318,000	1,285,763	32,237
7 共同募金配分事業	1,359,686	1,362,255	△ 2,569
地域福祉活動費	757,686	904,187	△ 146,501
障害者福祉活動費	230,000	128,654	101,346
児童・青少年福祉活動費	352,000	309,414	42,586
災害援助費	20,000	20,000	0
8 一般介護事業	6,667,968	6,668,566	△ 598
9 福祉センター指定管理事業	6,079,457	5,538,191	541,266
10 生活支援体制整備事業	12,536,570	12,542,340	△ 5,770
11 法律相談事業	299,015	300,306	△ 1,291
12 配食サービス事業	1,655,583	1,656,919	△ 1,336
13 重層的支援体制整備移行準備事業	9,797,931	9,794,538	3,393
14 福祉金庫貸付事業	288,813	183,000	105,813
小計	77,905,674	72,326,385	5,579,289
内部取引消去額	△ 3,637,882	△ 3,637,882	0
<b>合計</b>	<b>74,267,792</b>	<b>68,688,503</b>	<b>5,579,289</b>

地域でつくる『交流』『健康』『いきがい』の場

# 地域の居場所ふれあいサロン



## ■サロンって何？

地域の住民で、気軽に集まれる場をつくり、地域内での交流や活動をつくるなど地域のつながりを深める取り組みを進めています。

『誰もが安心して暮らせる』地域づくりの一端を担う活動でもあります。

## ■何ができるの？

サロンごとに、ボッチャやダーツ、モルック、そば打ち会や勉強会など、レクリエーションから、趣味・特技を活かした内容などを自由に組むことができます。

## ■何処でやるの？

各サロンの活動が継続できるよう、高根沢町社協では毎年補助金をお出ししています。その中で、条件の一つに『年間10回以上の開催』を設定しています。

年間10回以上であれば、場所や時間の設定はサロンを立ち上げる皆様で自由に決めることができます。

もっと詳しく知りたい、サロンにしてみたい、サロンを立ち上げたい…など、



【元気あっぷポイント対象事業】 1回の参加で1ポイント貰えます。

### 今活動中のサロン一覧 (16カ所)

【9:40~11:30】

■上高「和い話しサロン」 毎月第4金曜／上高ふれあいセンター

【10:00~12:00】

- 太田「なんてんの会」 毎月10日／太田公民館
- 東高谷「あけぼのサロン」 毎月第1・3土曜／東高谷公民館
- 宝石台「ふれあいっこりサロン」 毎月22日／エコ・ハウスたかねざわ
- 中区「健幸サロン」 毎月第3金曜／中区公民館
- 柏崎「いきいきサロン」 毎月第3水曜／柏崎集会所
- 桑窪「わくわくサロン」 毎月第2土曜／桑窪公民館
- 金井「ふれあいサロン」 毎月第2木曜／金井公民館
- 西根「ふれあいサロン」 毎月第4火曜／西根集落センター
- 中台「ふれあいサロン」 毎月第3水曜／中台公民館
- 西町「ハッピーサロン」 毎月第1金曜／西町集会所
- 文挾「ほっこりサロン」 毎月第2土曜／就労支援施設あさひ
- 伏久「よりみちサロン星の宮」 毎月第4金曜／伏久集落センター
- 花岡「花輪サロン会」 毎月第1木曜／花岡集落センター
- 南区「元気サロン」 毎月第3火曜／南区公民館

【13:00~16:00】

■仁井田「暖談ふえんど」 毎月第1~4木曜／仁井田集会所

### サロン作品展

10/11 12:00 → 10/18 16:00

図書館中央館1F 展示ロビー  
9時から19時

この秋、サロン参加者の皆さんが作った作品を鑑賞いただける「サロン作品展」を開催します。

“地域の居場所”であるサロンは町内16カ所で開催されています。そこでは、レクリエーションを通して住民同士のつながりづくりが行われており、塗り絵や折り紙、七夕飾りや正月飾りなど「ものづくり」活動も盛んです。

この作品展は、サロン参加者の皆さんの作品を皆で眺めながら、「これは素敵だね」「うちのサロンでも真似したいね」とワイワイ楽しむためものです。どなたでも観覧できますので、サロンに行ったことがないという人もぜひお越しください。

お問い合わせはこちらまで 社会福祉協議会 TEL:028-675-4777

# 住民主体の生活支援サービス勉強会

～令和5年8月25日・28日開催～

令和5年8月25日、28日の2日間にわたり「住民主体の生活支援サービス勉強会」が開催されました。

いま、介護保険制度などの公的なサービスだけでは対応できない高齢者の課題を解決するため“住民主体の助け合い・支え合い”が注目されています。そこで、7月12日に行われた「生活支援体制整備事業に係る意見交換」で声が上がった「移動が困難でサロンに来られなくなった方を送迎する仕組みがあるなら協力してみたい」「無理せず自分のできることが生かせるなら助け合い活動に参加したい」という2つの意見を実現させるため、今回の勉強会では、“住民主体の助け合い・支え合い”の方法をより具体的に学びました。勉強会終了後には、参加者によって「サロンの移動支援検討部会」と「ちょっ困サポート検討部会」が立ち上がりました。それぞれのテーマに興味・関心がある方は今後の検討会にお越しください。参加大歓迎です。



## 講話「移送サービス関係法令」

～助け合いお出かけサービス  
で高根沢町を住みやすい町に～  
とちぎ地域福祉ネット会長  
小林 泰進氏



## 講話「高齢者の心身の特徴と認知症の理解」

高根沢町西地域包括支援  
センター長  
大貫 裕章氏



## 講話「安全・安心な運転と緊急対応」

～生活支援活動支え合いの志～  
とちぎ地域福祉ネット幹事  
千葉 一正氏



## 実践報告「山崎新聞店 朝日まごころサポート」

山崎新聞店  
高尾 奈津子氏

## 募集

### 使用済み切手収集

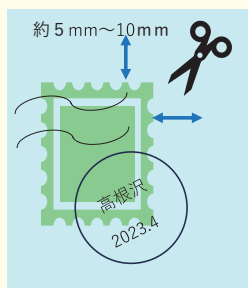
ご家庭や職場から、ぜひご協力ください  
収集された使用済み切手を換金し、高根沢町の地域福祉活動の推進・支援に変えることができます。

#### ▼対象となる切手

- 紙付きで切手及び消印周辺5mm～10mm位残してあるもの
- 日本の切手（記念切手も通常の切手も可）、外国の切手

#### ▼寄付の方法

- 社会福祉協議会（福祉センター）までお持ちください。



## 募集

### 入れ歯リサイクル事業

NPO法人入れ歯リサイクル協会と協力し、不要入れ歯回収BOXを設置しています。

入れ歯から回収した金属をリサイクルすることにより資源として生まれ変わり、その益金が高根沢町の福祉やユニセフを通して世界の援助対象国の子供たちのために使われます。

#### ▼対象となる入れ歯

- ・金属のついている入れ歯

#### ▼回収BOX設置場所

- ・福祉センター、役場正面入り口

#### ▼回収時の注意点

- ・入れ歯に熱湯をかけて消毒するか、入れ歯洗浄剤で洗浄の上、備え付けのビニール袋に入れて投入ください。



## 朗読ボランティア「みすず会」メンバー 募集&体験会の開催

朗読ボランティア「みすず会」は、目の見えにくい方のために「広報たかねざわ」などを音訳し、録音したカセットテープを作成しています。この活動を一緒に行ってくれる仲間を募集しています。

また、音訳ボランティア体験会を来年2月3日（土）、10日（土）に予定しておりますので、ご興味のある方の参加をお待ちしています。

なお、体験会の詳細は12月頃に本会ホームページや町広報誌などでお知らせを予定しています。

◆問合せ先 社会福祉協議会 ☎028-612-3440



# 「もったいない」から できること

～フードバンクたかねざわの  
取り組みについてご紹介します～



8月26日に開催されたエコハウスたかねざわ「夏まつり」に「子育て応援セット」として、食品、日用品を準備し、29世帯に配布しました。食品、日用品の箱詰めにはボランティアの皆さまにお手伝いいただきました！



## <ご寄付いただきたい食品>

●お米（新米または古米） ●インスタント・レトルト食品 ●缶詰・瓶詰 ●調味料・油 ●のり、ふりかけ、お茶漬け ●乾麺（パスタ、うどん、そば、そうめん等）など

※常温保存可能で、賞味・消費期限の表示があり、1か月以上あるもの

※未開封のもので、包装や外装、食品に破損がないもの

※生鮮食材、冷凍・冷蔵食品、酒類はお預かりできません。

## ～寄付・支援件数～

令和5（2023）年4～8月まで

寄付件数143件1,576kg

寄付金額 26,642円

支援件数114件1,712kg

いつも皆さまのあたたかいご支援を  
いただきありがとうございます!!

ご家庭で余っている**食料品**を募集します!

次回フードライブは下記日程にて開催予定です!

**2023年10月11日(水)**  
〈10:00～16:00〉

会場：高根沢町役場前庭駐車場（高根沢町大字石末2053）

当日は栃木県赤十字血液センターによる「献血」を同時開催!  
皆さまのあたたかいご支援をお願いいたします

食品ロスは全国で年間600万トン。  
まずはご自宅のパントリーや冷蔵庫の中をチェックしてみましょう!1点からでも構いません。フードポストへお気軽にお持ち寄りください!



## <お問合せ先>

**フードバンクたかねざわ**

（運営：高根沢町社会福祉協議会）

〒329-1225

高根沢町石末1825福祉センター  
（町民広場内）

☎028-675-4777

mail:takanezawa@takashakyo.jp



# 令和5年度各種会費・募金のご協力のお願い

高根沢町の『ふくし』の推進のため、各種会費・募金にご協力をお願いします。



1. 実施期間 令和5年10月1日から令和6年2月2日
2. 戸別募金
 

(1) 社会福祉協議会会費	1世帯あたり 500円	(2) 日本赤十字社会費	1世帯あたり 500円
(3) 赤い羽根共同募金	1世帯あたり 600円	(4) 高根沢町愛の基金	1世帯あたり 200円

## 会費・募金の使いみち（令和5年度の活動）



### 身近な居場所づくりを応援

身近な仲間づくり・生きがいづくりの場である「ふれあい・いきいきサロン」活動を推進しています。町内16地区のサロンに運営費の一部を助成。



### 福祉の心を育てる

町内の小学校で福祉体験や当事者との交流を実施しています。

◀高齢者疑似体験



### ボランティア団体を応援

地域で活動するボランティア団体等への助成をしています。

◀北小学校でのしめ縄づくり

仁井田シニアクラブ▶



### 生活困窮者の支援

フードバンクによる食料と相談支援を実施しています。

フードポスト▶



※活動の一部を抜粋して掲載しています。この他にも高根沢町を良くするための活動に活用しています

## 令和4年度(2022年度)実績額

社会福祉協議会会費	1,938,400円
日本赤十字社会費	1,912,900円
赤い羽根共同募金	2,400,117円
高根沢町愛の基金	1,475,004円

## 寄附の方法

- 自治会に加入している場合  
毎年10月頃に実施の「戸別募金」にてご協力ください。
- 直接寄付される場合  
下記連絡先に会費・募金をお持ちください。

## ●目安額について

自治会を通じた「戸別募金」では地域福祉事業を実施する為に必要な財源として目安額を示しておりますが、任意の金額でのご協力をお願いします。※必ずその額を強制されるものではありません。

SNSでは定期的に高根沢町社協の事業や、地域の活動や福祉情報を発信しています。また、LINEでは相談の受付も行っています。



インスタグラム



フェイスブック



ライン

編集  
発行

健康で、明るく、安心して暮らす

「ふっくにくらしあわせ」のまちづくり

社会福祉法人 高根沢町社会福祉協議会

開館：8時30分～17時15分

休館：土日祝祭日・年末年始

〒329-1225 高根沢町石末1825 福祉センター

Mail: takanezawa@takashakyo.jp

TEL: 028-675-4777 FAX: 028-675-6953



たかねざわ社協

検索

